



おかげさまで



もっともっと、「しんきん感」向上宣言!

杜の都信用金庫

県民ロビースペシャルコンサート

令和4年8月10日(水)

午後0時15分から45分まで(30分間)

会場：県庁1階県民ロビー

出演：宮城大学管弦楽団 &
MYU杜の混声合唱団
(管弦楽団の伴奏による混声合唱で
フィナーレを飾ります)

指揮：渡部 勝彦 相澤 富美江
ピアノ：長谷川 杏子

< 演奏曲目 >

- ・ 気球にのってどこまでも
- ・ 時代
- ・ いのちの歌
- ・ 青葉城恋唄
- ・ アンダンテ カンタービレ
- ・ 富山に伝わる三つの民謡より「むぎや」

曲目、曲順は変更になる場合があります。
動画の撮影、音声の録音、フラッシュを使用するの撮影は御遠慮ください。



宮城大学管弦楽団 & MYU 杜の混声合唱団

宮城大学管弦楽団は2004年2月に設立され、渡部勝彦音楽総監督のもと、毎週2回の練習を実施し、これまで14回の定期演奏会（単独や合唱団との共催）を開催した他、2011年より9年連続して宮城大学「第九コンサート」に出演。また大学祭や入学式、卒業式等で演奏し、活発な活動を続けている。現在楽団員は宮城大学生13名のほか、他大学生や宮城県庁元職員、一般市民も参加の多彩な構成となっている。

一方、MYU 杜の混声合唱団は、2011年宮城大学大和キャンパス大階段で開催された復興支援コンサート「第九を歌って元気になろう」に出演した合唱団員に、宮城大学特任教授渡部勝彦氏が呼び掛けて翌2012年4月に結成された合唱団である。渡部勝彦音楽総監督及び宮城大学非常勤講師の相澤富美江音楽監督のもと現在団員数41名を擁しつつ、近隣市民センターを会場に毎週1回の練習を継続している。今回のピアノ伴奏には長谷川杏子氏が務める。

団の趣旨・目的は、宮城大学（MYU）の研究・教育活動を側面から支援するとともに、宮城大学が目指す「地域との連携・共存を具現化した開かれた大学創り」に寄与することを基本理念としている。これまで、宮城大学管弦楽団と共に宮城大学における毎年末の「第九コンサート」に過去9回出演、さらに、毎年1回計8回の定期演奏会に加え、泉パークタウン周辺地域の各市民センターでの演奏会に毎年継続して参加している。

<今後の県民ロビコンは・・・>

○8月24日（水） 出演：いろはカルテット

曲目：「ボッケリーニのメヌエット」「坂本九メドレー」ほか

○9月28日（水） 出演：マスタース ヴォーカル アンサンブル

曲目：「『懐かしい日本の歌』より」「『世界の愛唱歌』より」



※ 出演者・曲目は都合により変更される場合があります。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止する場合があります。

県民ロビコン

検索